

校区テーマ

行事を通して子どもたちの体験をつないでいく

4月

5月

6月 幼保こ小校区連絡  
会①

7月

8月 夏期研修会

9月 参観日訪問

10月 運動会見学

11月

12月

1月 幼保こ小校区連絡  
会②

2月 体験入学

3月



## 南桜塚小学校

それぞれの幼稚園や保育園、こども園から入学してきた子ども達。4月当初は、緊張や不安をもっている姿があり、同じ園での友だちと過ごす姿が見られました。さまざまな行事（校外学習、運動会、学習発表会など）を通して、「つながり」を深めてきました。年間を通して、異学年交流も行ってきました。3学期には、新1年生との体験入学を行いました。

異学年交流では・・・

学校たんけん…少人数に分かれて、2年生に校内を案内してもらいました。

おもちゃまつり…2年生とおもちゃの作り方を教えてもらって一緒に遊びました。

たてわり清掃…6年生に掃除のやり方を教えてもらい、清掃を日々行っています。6年生とのきょうだい学級あそび…学期に一度、おにごっこやじゃんけん列車、なぞときウォークラリーなどの遊びで交流しました。

子ども達は、他学年と交流をすることで、上の学年へのあこがれを持ち、学校生活に慣れていったように感じています。やってみたいという前向きな気持ちをもって活動に取り組むことができました。

## ゆたか保育園

調べてみよう！わかったぞ！

幼児期までに育てほしい10の姿を基に、遊びの中の《学び》を捉え小学校に向けて、保育を進めることにしました。

今年度、年長クラスは絵本【わんぱくだんシリーズ】から【わんぱくだんのにんじゃごっこ】で忍者に興味を持つ姿がありました。そこで、わんぱくだんのにんじゃごっこから【くろねこ忍者】という架空の人物を作り、子ども達に巻物を届けるようにしました。

子ども達との巻物のやりとりの中で修業という形で興味・関心を深めていけるようにし、デイキャンプ、運動会、発表会などへつなげていきました。

- いろいろな活動を経験する事で諦めそうな時も友達と励まし合い頑張ろうとする気持ちが育った。
- 子ども達にとって、知りたい事を意欲的に知ろうと思う気持ちが育った。
- 友だちの話を聞く中で自分の気持ちも伝えて一緒に活動する力も備わった。

## 曽根幼稚園

曽根幼稚園では行事は平素の保育の延長線上にあるものと考え、平素の保育を充実させ行事に無理なくつなげていくよう心掛け保育をしています。音楽リズム表現「こどもコンサート」では、お話作りから始め、音楽から豊かにイメージを広げ、一緒に動きを考えて子どもが主体となって作り上げていきます。音楽的なことだけでなく、多くのねらいを持って進めています。「平素の保育の経験・充実→無理なく行事へつながる→さらに貴重な体験となる→自信を得る」を繰り返し、常に一人ひとりの子どもが、行事を通して安定した体験・成長が得られているかを見極めを大切に保育しています。